



動物園へ行こう！

開園時間 9:30 ~ 17:00
 休園日 3月14日(月)
 ※28日(月)は臨時開園します
 電話 56-4526
 FAX 56-9551
 E_mail info@omutacityzoo.org



動物と桜を見に、動物園に遊びに来てください！



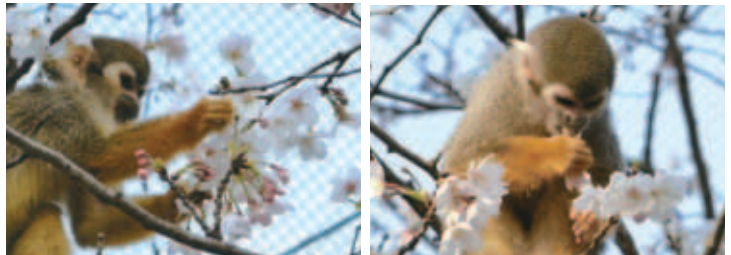
リスザル担当 本廣さん

リスザル王国の春がやってきた！

早いもので、もう春の足音が少しずつ聞こえる季節になりました。春を象徴する花と言えば桜ですね。

園内でも複数の場所で桜の花を楽しむことができます。そのひとつがリスザル王国。リスザルたちも桜の花が大好きで、つぼみを食べたり、花の蜜をなめたりします。そのせいか、リスザル王国の桜は他の場所よりも早く散ってしまいます。桜の季節が終わると、普段は木の上で生活していることの多いリスザルたちが地面に降りて、草の中の虫を探す季節が来ます。

リスザルの生活が季節ごとに変化する様子にも目を向けてください。



市民のひろば

新型コロナウイルスの影響により、各施設の休館や日程の中止、延期となる場合があります。参加や入会を希望する人は、問い合わせてください。

サークル会員募集

はじめてさんの英会話

- 簡単な英会話を楽しく学んでいきます。初心者大歓迎。見学からどうぞ。
- とき 毎月第2・4木曜日午前10時～11時30分
- ところ 手鎌地区公民館
- 会費 月1500円
- 問合せ 堀(☎080・6422・4510)

駿馬パソコンサークル

- ムービーメーカー、写真、ワード、パワーポイント、スマホの取り扱い、音楽などを学びます。パソコン持ち込み、初心者可。3人募集します。
- とき 毎週金曜日午後1時30分～4時
- ところ 駿馬地区公民館
- 会費 月500円(入会金1500円)
- 問合せ 北原(☎080・5286・8694)

日舞次代みなと会

- 伝統文化の日本舞踊を体験することで、子どもたちの豊かな感性と創造力の向上に努め、文化祭や地域のボランティアとして出演しています。
- とき 毎月第1～3土曜日午後1時30分～3時30分
 - ところ 第1・2土：中央地区公民館、第3土：三川地区公民館
 - 会費 月1100円
 - 問合せ 川野(☎080・2751・0226)

体操三井島システム

- 健康体操をやっています。いつまでも元気な体づくりをしませんか。
- とき 毎週木曜日午後1時30分～2時30分
 - ところ えるる多目的ホール
 - 会費 月3000円(入会金3000円)
 - 持ってくるもの マット
 - 問合せ 北原(☎090・1924・9024)

いろいろあい会

- 身近にあるものを色えんぴつで描いてみませんか？色を重ねていくたのしさを一緒に味わいましょう。
- とき 毎月第2・4木曜日午前10時～正午
 - ところ 三川地区公民館
 - 会費 入会金1000円
 - 問合せ 野口(☎090・3414・8458)

今月の一枚



子育てひろば

市内には、子育て世代の皆さんが集う場所がたくさんあります。
好きな時間に、出掛けてみませんか？

新型コロナの影響で、各施設の休館やイベントが中止・延期となる場合があります。
出掛ける前に各問合せ先に確認してください。

● つどいの広場（えるる内）（☎52-5656）

「つどいの広場」は、好きな時間に来て、子ども同士、親同士が交流でき、一緒に遊んでゆっくり過ごせる子育て世代の憩いの場です。気軽に遊びに来てください。

- ・対象 おおむね0～3歳の子どもの保護者
- ・利用日 火～土曜日（祝日、年末年始は休み）
- ・利用時間 10：00～16：00

つどいの広場イベント予定表

月	日	時間	内容
3月	2日(水)	10:30～11:30	親子で元気体操
	5日(土)	10:30～11:30	お楽しみ会
	8日(火)	11:00～11:30	にこにこ子育て
	9日(水)	10:30～11:00	乳幼児のためのお話し会
	10日(木)	10:00～11:00	リズム遊び
	11日(金)	利用時間中	身体測定 / 13:30～15:00 育児相談
	15日(火)	10:00～12:00	ママカフェ 定員:10組 ※予約制3/8(火)～
	16日(水)	14:00～15:00	赤ちゃんとお話タイム
	18日(金)	14:00～15:00	栄養士相談
	22日(火)	10:00～11:30	①「保護者のためのこころリラックス講座」※予約制
	24日(木)	10:00～12:00	講座「ベビーマッサージ」※予約制3/15(火)～
	25日(金)	利用時間中	身体測定
	26日(土)	10:30～11:30	パパと遊ぼう(おさんぽ)
	29日(火)	10:30～11:30	ハイハイ・よちよち競争
30日(水)	10:00～11:30	②「保護者のためのこころリラックス講座」※予約制	

保護者のための
こころリラックス講座
対象：①②どちらも受講
できる人・先着15組
申込みはこちらから→

● 子育てふれあい広場

子育て中の親子が安心して気軽に集える広場です。詳しくは、下記へ問い合わせてください。

▶参加費 無料（ただし、内容により材料費あり）

れもんぐらす（手鎌地区公民館）（☎56-6008）

月	日	時間	内容
3月	4日(金)	10:00～11:30	自由遊び、読み聞かせ 中止
	11日(金)	10:00～11:30	自由遊び、歯育て
	18日(金)	10:00～11:30	自由遊び

じゃじゃり子み～け（三池地区公民館）（☎53-8343）

月	日	時間	内容
3月	14日(月)	10:00～11:30	読み聞かせ
	28日(月)	10:00～11:30	リズム遊び



● **今月のおはなし会** 大牟田市立図書館 (☎55-4504)

◆**休館日** 毎週月曜日、毎月最終木曜日
(祝日の場合は翌日)、年末年始

各おはなし会	開催日	時間	ところ
①赤ちゃんのためのおはなし会	29日(火)	11:00～(約15分)	カルタックス3階 集会室
②おはなし会 (おおむね小学生まで)	26日(土)	14:30～(約30分)	

※乳幼児のためのおはなし会は、3月の開催はありません。

※3月1日(火)～25日(金)は、蔵書点検および館内工事のため休館します。

▶**定員** ①先着8組、②子ども・先着10人 (いずれも、申込不要)

※①に参加する人は、布遊び用のハンカチを持ってきてください。

※参加する時は、マスクの着用をお願いします。発熱等症状がある場合等は、参加を控えてください。

図書館
オススメ

今月の絵本



『びよーん』

「かえるが…びよーん」「こねこが…びよーん」「いぬが…びよよよーん」。ページをめくると、いろいろな動物がとびはねます。「わたしも…びよーん」。思わず動物たちと一緒にジャンプしたくなる、くり返しが楽しい絵本です。

まつおか たつひで/作・絵 ポプラ社

★ **マタニティ&ママのほっとスペース**

- ・**対象** 生後5カ月未満の乳児と保護者、妊婦
- ・**とき** 4月5日(火)
10:00～(要事前予約)
- ・**ところ** 保健センター 3階

育児相談や体重測定もできます。妊婦の参加も大歓迎です。先輩ママの話聞いてみませんか？

★ **赤ちゃん広場**

- ・**対象** 生後5～12カ月の乳児と保護者
- ・**とき** 3月23日(火) 13:30～(要事前予約)
- ・**ところ** 保健センター 3階

絵本の読み聞かせ、自由遊びなど、一緒に楽しく過ごしませんか。保護者の友達づくりの場です。育児相談もできます。

★**問合せ** はくはく ☺ omufa (☎41-2260) ※**いずれも、場所が変更となっています**

休日保育登録会のお知らせ

「日曜、祝日も仕事だけど、子どもを預かってくれる人がいない…」そんな保護者が安心して仕事ができるように天領保育所で休日保育を実施しています。4月以降に利用を希望する人の登録会を開催します。登録は無料です。

※利用する児童と一緒に来てください。

- ▶**とき** 3月22日(火) 18:00～
4月12日(火) 18:00～

▶**ところ** 天領保育所

▶**持ってくる物**

健康保険証、母子手帳



● **実施日**

日曜日、祝日、12月29日・30日
(12月31日～翌年1月3日を除く)

● **保育時間**

8:00～18:00 の内で保育が必要な時間

● **対象**

大牟田市在住で認可保育所、認定こども園、幼稚園に通っていて、休日に保護者が就労のため保育できない世帯の児童

● **利用料**

0～2歳児…2,500円(1日)

3～5歳児…2,000円(1日)

● **問合せ** 天領保育所 (☎52-4142)

教育委員会だより

私たちの大切な宝である子どもたちが、夢や希望を持ち、持続可能な社会の創り手となるよう、教育委員会や各学校はさまざまな取り組みを行っています。その「今」を紹介します。

令和3年度を振り返って

大牟田市教育委員会
教育長 谷本 理佐

就任して11カ月が経ちました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、さまざまな制限がある中であっても、「教育活動は継続する」という方針を進めてまいりました。この間、校長先生をはじめ、教職員・保護者・地域の皆さまのご意見をお聞きしながら、また、ご理解・ご協力をいただきながら、教育行政の運営を行ったところです。心より感謝申し上げます。

令和3年度は、「大牟田市小中一貫教育基本方針」の策定、学力向上プランの確実な実施、オンライン授業や家庭学習などのICT教育の推進、学校・地域が主体的に取り組むESD活動の充実、防災・減災教育の推進、夜間中学の設置検討など、本市の教育にとりましても大きな転換期となりました。来年度は、宮原中学校区において既存の学校施設を活用して、義務

教育9年間を見通した教育課程による小中一貫教育を本格的に試行します。そして、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な実施やスクールソーシャルワーカーの配置などを行うことで、児童生徒の学力の向上や心身の健全な育成、「中一ギャップ」や不登校の解消などを目指します。また、タブレット端末をより活用し、学ぶ意欲や学力の向上を図ります。さらに、特別支援教育の充実にも取り組んでまいります。

教育委員会では、「まちづくりは人づくりから」という基本的な考え方に立ち、子どもが夢や希望を持ち、持続可能な社会の創り手となるようにさまざまな取り組みを進めてまいります。引き続き、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら、一人一人の命・人権が尊重され、安全で安心な学校で子どもが意欲的に学べるように全力で取り組んでまいります。市民の皆様におかれましては、今後とも本市の教育への一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

「ユネスコスクール子どもサミット」 発表内容をビデオ収録・DVDの配布

今年度の「ユネスコスクール子どもサミット」は、1月15日に大牟田文化会館で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、予定を変更し、発表内容を学校でビデオ収録しました。

発表校のひとつである宮原中学校では、1年生4人が息の合った発表を見せてくれました。

発表の中で、「宮原坑の本当の価値は、命の危険にさらされながら働いた労働者と、それを支えた地域

や社宅の人たち、そして、宮原坑を世界遺産に登録しようと努力した人たちだと思う。」という言葉が大変印象的でした。

収録を終えた生徒たちは、「文化会館のステージで発表できなかったのは残念だけど、練習の成果を発揮できてよかった。」と話していました。

宮原中学校を含む5校の発表を収録したDVDは、各学校に配布し、今後のESDの推進のために活用します。

子どもサミットの発表校とテーマ

- 大牟田中央小学校
「見つけよう 広げよう 私たちのまちの宝」
- 平原小学校
「平原スマイルプロジェクト～わたしたちから地域へ～」
- 駿馬小学校
「4校協働大牟田海洋教育プロジェクト
～海と人との共生 宮原坑と三池港・海とのつながり～」
- 大正小学校
「キリバスにマングローブの花をさかせよう」
- 宮原中学校
「人と時代をつなぐシンボルタワー宮原坑」



緊張しつつも、集中して収録に臨みました（宮原中学校1年生）

学校教育功労者表彰

この表彰は、本市の学校教育の振興に特に功績があった方に対し、教育委員会が毎年度行っているもので、今年度は17の個人・団体の方が受賞されました。

【登下校時の見守り】

- 相川 浩一さん
- 荒木 敬子さん
- 斉木 明美さん
- 窄中 祐子さん
- 谷口 チマ子さん
- 壇 美智子さん
- 蓮尾 晶子さん
- 福田 早苗さん
- 船津 寿朗さん

【学校評議員】

- 咽本 友子さん

【読書ボランティア】

- 松尾 祐子さん

【ゲストティーチャー】

- 柿原 千鶴さん

【学校医】

- 中島 裕典さん
- 吉田 美代子さん

【学校歯科医】

- 草野 真理子さん
- 平野 尚史さん

【学校薬剤師】

- 松尾 信吾さん

(順不同)

「海洋教育こどもサミット2022 in おおむた」を

オンラインで開催

みなと小学校・天領小学校・駿馬小学校・天の原小学校の4校は、本市の海洋教育推進校です。

1月21日に「海洋教育こどもサミット2022 in おおむた」を開催しました。九州・沖縄地区の海洋教育推進校が参加し、各学校をオンラインでつないで、児童生徒が日頃の学習の成果を発表し、交流しました。

みなと小学校の6年生の児童は、令和2年7月豪雨で被害を受けた体験をふまえ、海と災害の関係について学んだことを発表しました。児童たちは、地球温暖化と年々増加する豪雨との関係について学

「海とともに生きる」

子どもたちへのメッセージ

各学校の発表後に、東京大学大学院教育学研究科附属海洋教育センター主幹研究員の及川幸彦先生による指導助言がありました。

その中で及川先生は、

●海は美しく、さまざまな恵みをもたらしてくれるが、時に災害をもたらすこともある。海にはそのような「光と陰」の両面があることを子どもたちが学んだということが、発表の中から伝わってきた。

●ふるさとの海を大切にすることはもちろんだが、海は世界につながっていることにも思いをはせてほしい。

●大人になっても、日常の中で、海とのつながりを忘れずにいてほしい。

などのメッセージを子どもたちに送ってくださいました。

これからも子どもたちは、海とともに生きること（海との共生）について学び、自分にできることを考え、実行し、地域の人たちに海や川の価値を発信してくれることと思います。



東京大学大学院の及川幸彦先生の指導助言



みなと小学校6年生児童の発表

■問合せ 教育委員会事務局総務課
教育みらい創造室 (☎412867)